



[玄関前にある県木フェニックス]

大楠

学校だより
日南市立東郷小学校
平成22年6月11日

東郷小学校の教育目標

思いやりの心もち、
たくましく生きる児童の育成

自信につながる伸び（全校集会で ほめました）

- **あいさつ** ～ 立ち止まり礼！遠くにいても大きな声！出会う人（地域の交通指導員、通勤者、農業者など）に自分から挨拶！・・・
- **ボランティア** ～ 校門付近を掃いて枯葉集め！通学路のゴミ拾いをしながらの登校！口蹄疫関係の自主募金活動！・・・

- **広報活動** ～ 学校の活動や自分の思いを様々な形で人々に伝えようとしています。会う人から「東郷小は、新聞によく出ていますね。頑張っていますね。」という言葉がたくさん頂きます。全校集会で、「自分の考えや頑張る姿を大いに広めましょう」と子どもたちに話しました。



[挨拶運動の子どもたち]

『汚れよく取れたよ』（6/1宮崎日日新聞記事より）

プール内の藻の繁殖を防ぐため、有用微生物群（ZERO菌）を投入している日南市東郷小は、プール清掃を5月27日に行い、投入結果を検証した。5・6年生76人が2時限を使い実施。水着姿の6年生は、足首程度の深さまで水を減らしたプール槽に入り、デッキブラシやたわしで側面や底をこすり汚れを落とした。5年生は足洗い槽や周辺設備などを担当した。

6年安藤なぎささんは「汚れよく取れ、自然に優しく（微生物の活用は）とてもいいこと。プール開きが楽しみ」と笑顔だった。環境に優しいとして宮崎市内の業者から提供を受けた有用微生物群を児童が米ぬかや米のとぎ汁などを使って培養。昨年12月と今年4月、計300kgを投入していた。昨年度に続き2度目。

溝邊由美子教頭は、「環境を見つめ直すため、自然にある微生物を活用した。壁面に汚れが付くことはなく、薬品や洗剤など見劣りしない」と満足していた。



『サトウキビ大きく育て』（6/5宮崎日日新聞記事より）

3年生23人はこのほど、道路向かいの畑にサトウキビを植えた。11月には収穫し、地元の名物である黒砂糖作り（さとねり）の原料にする。児童は午前中、DVDの映像でさとねりの様子を学習。午後、体操服と帽子を身に付けて学校が借りている畑に出向き、風田製糖組合の平島二三夫組合長の指導で種キビを植えた。児童は、1列に掘られた穴21か所にそれぞれ、茎の高さが20cmほどに伸びた種キビを3本ずつ並行に置き、粒状の肥料を添えて埋め、水をかけた。

水元穂乃香さんは、「暑かったし、植え方が難しかった。おいしい黒砂糖ができるよう、早く大きくなってほしい」と話していた。平島組合長は「高齢化が進み、黒砂糖作りをする人は少なくなった。このような体験を通じて農作物を育てる喜びを感じ取り、地元の伝統を受け継いでほしい」と話している。栽培は15年ほど毎年続けている恒例行事で、昨年度までは4年生が担当していた。3年生は今後、総合的な学習の時間を使って、水やりや草取り、追肥などの管理作業を行い、11月下旬に収穫。その後、風田のさとねり小屋で黒砂糖作りを体験する。



特攻隊員忘れない

東郷小六年 外山綾菜

知覧特攻平和会館で見た家族にあてた手紙の中の「お母さん、さようなら」の一文が強く心に残っている。手紙の中には、勇ましきや正義感、でもなせか切なさが伝わってくる。自分は死んでしまうと分かっているのに、手紙の中では明るく元気だという様子が伝わってくる。手紙を書く時はつらくて悲しかっただろう。それを読む家族もつらくて涙が出ただろう。

特攻隊の皆さんの日本のために戦うという強い心がなかったら、私たちは今ここにはいないと思う。私たちは、この人たちのことを忘れてはいけない。



(六月六日宮日新聞掲載)

日本を愛し、平和で明るい時代を築きあげていかなければならないと思う。

腕力はOK! 「脚力」をもっと伸ばしたい!

昨年度の体力テスト結果では、本校の子どもの体力状況は、全国平均から判断したときに、「握力」「ボール投げ」が優れていました。反対に「持久力」「50m走」が劣っていました。



つまり、全国的にみて「脚力(足の力)」が弱いということがいえます。

○ 毎日の徒歩通学を重視! ~ 小学校6年間での総通学距離

本校には、体力テスト結果をもとにした「東郷小学校体力向上プラン」があります。劣っている運動能力を補強するねらいで、例えば、運動会や陸上教室(6年)に向けた練習、持久走やなわとびなど、年間を見通した活動計画を立てています。

しかし、私たちが大切だと思っているのは、「毎日の徒歩」です。日常生活の運動です。例えば、通学距離が1km(片道)の子どもが、6年間、毎日登下校したとすると、約2400kmの道のりを歩くことになります。計算式は次のようになります。

$$(式) \quad 1 \text{ km} \times 2 \text{ (往復)} \times \text{約} 200 \text{ 日 (1年間の授業日数)} \times 6 \text{ 年間} = 2400 \text{ km}$$

これは、日本列島2000km(直線距離)以上です。2kmの通学距離ならば2倍になります。歩くのと歩かないのでは、脚力が違ってきます。「歩くこと」を軽く考えないでほしいです。

本校には、バス通学の子どももいます。中学生になれば自転車通学になり、これも運動になりますが、小学生時代から土・日曜などの過ごし方に脚力を意識した工夫があるといいと思います。

22年度PTA役員の皆様方(敬称略)

会長	井戸川 司	委員会名	委員長名	副委員長名
副会長	黒岩 亘 加藤由紀子 鈴田 誠 長友多美	学級PTA	水元 沙由香	西 絵美 外山 ひとみ
		家庭教育	黒木 弥生	中村 真由美 鬼東 美鶴
		生徒指導	野田 道代	都甲 百合子 甲斐 孝子
		保健体育	河野 めぐみ	松田 美由紀 平原 仁美
監査	藤山 浩二 前田 淳	広報	松本 清美	田中 小百合 谷口 さおり
		事業	築瀬 加奈子	河野 智津子 井野 高子



(学級PTA委員会の事業・・・お父さんの読み聞かせ活動の様子)

PTA三役や各委員会、すでに活発に活動中です。感謝しております。学校と連携した教育で子どもを伸ばしていきましょう。新役員の皆様方、よろしくお願ひします。

ありがとうございます～図書

益安地区のあるご家庭から60冊程、図書をいただきました。大いに活用させていただきます。

ホームページもご覧ください・・・「日南市立東郷小学校」でアクセスできます。

現在、のべ2100ほど人々が開いています。子どもたちの生きの良い活動が掲載されています。